

2012.
4月号

広報～風・菜・樹

ふなき便り

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

地域交流 フリーマーケット！

4月15日（日）に恒例の地域交流フリーマーケットが開催されました。天気にも恵まれ、数多くの方にご来場いただきました。さまざまな品が並ぶ出店や、イベントで大いに盛り上がりました！

第28回 地域交流フリーマーケット



フリマ会場の様子です。衣類や雑貨等、掘り出し物が多くあり、総来場者数は1000人を超えました！



利用者さんも調理や接客等に挑戦しました！フリマを盛り上げ、楽しく行事に参加しています。
人気のやきそばは完売でした！



恒例の豚汁無料配布です。利用者さんと協力して調理しました！
大人気のイベントです。



今回は初の試みとして、菓子まきを行いました！
小さなお子様も楽しんで参加できるイベントとなり、フリマを最後まで満喫していただきました！

一さくらを満喫一



ハイツふなき



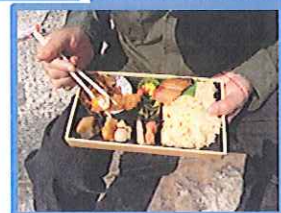
扶老会にて

・利用者さんと散歩をしながらお花見をしました！桜は綺麗ですね♪まだ肌寒かったですが太陽が温かく、利用者さんも桜を満喫した様子でした。
道端でも春を発見！タンポポやつくしも見る事ができました。

美祢市役所にて

・厚狭川沿いのさくら並木がとてもキレイでした！天気も良くお花見日和となりました♪
さくらを堪能した後は、お待ちかねのお弁当です！
やっぱり・・・花より団子ですね♪

ヴィラふなき



生活支援センター



竜王山に

・竜王山へお花見に行きました。満開の桜の下でのんびりと過ごしました。天気もよく遠くの景色を見ることもできました。
・桜も葉桜になりかけ、花も散りかけていましたが、桜吹雪の舞う中みんなでお昼ご飯を食べました。

物見山

・今回は自分のお弁当を自分で作ってみました～♪上手におにぎり出来たかな？
・目的地までは、歩いて行きます！さくらはまだつぼみでしたが、春の訪れを感じることができました！

サムラ



close up!

新人紹介 ～よろしくお願ひ致します。～

河添香奈美
(生活支援員)

ハイツ
岡 豊彦
(目標工賃達成指導員)

藤井 紋佳
(生活支援員)



向山 希望
(生活支援員)

和田里佳子
(生活支援員)

岡田 舞
(地域移行支援員)



ヴィラ
田中 教江 (世話人) 木村 守孝 (世話人)



サムラ
広瀬 倫太郎
(生活支援員)

スタッフちゃんねる

4月末に退職することになりました、ヴィラふなきの杉本悦子です。

平成10年3月25日に縁あって「ハイツふなき」へ入職し、福祉ホームメイトふなき・福祉ホームB型ヴィラふなきの管理人を11年。ケアホーム・グループホームのサービス管理責任者を3年間。と計14年間勤めさせていただきました。

「より良い支援とは・・・」と考える中で、いつも「この支援を私の家族に受け入れられるか？」と試行錯誤の毎日でした。福祉の分野に未熟であった私が、この14年間勤めてこられたのは、利用者様に育てていただき、また、多くの方々のご指導やご支援があったからこそと深く感謝しております。ありがとうございました。

入職当時、総職員10人の内7人が新人で、ドタバタしながら生活支援センターふなき主催の卓球大会運営。1泊2日のテントを張ってのキャンプ、フリーマーケットの開催と、何もかも手探りの中での作業でしたが、職員・利用者様と全員が一致協力し、乗り越えた日々が懐かしく思い出されます。

これからは、晴れた日は田畑で汗を流し、雨の日は読書を。と晴耕雨読の日々を過ごす予定です。が、この14年間の経験をいつか何かの機会に生かすことができれば良いと思っています。

未筆ながら、この広報を読まれている皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



ちょっと勉強

～障害者自立支援法 平成24年4月改正について～

今年の4月から障害者自立支援法の一部が改正され、相談支援の充実や障害児支援の強化等が施されるようになりました。今回の改正の大きなポイントとして

①これまでは、一部の必要な方のみで作成していた「障害福祉サービス等利用計画」を障害福祉サービスや地域相談支援を利用する全ての障害者に対し、計画相談支援（サービス等利用計画）作成することになったことです。（サービス等利用計画とは、障がい者の方の総合的な援助方針解決すべき課題などを考慮し、作成されるものでサービス提供事業所がサービスを提供する上で本となるものです。）

②地域移行支援や地域定着支援について、個別給付化することで地域移行の取り組みが強化され点です。施設・病院に入所・入院中からサービスを使うことができ、退所後・退院後までスムーズな支援を受けることができるようになりました。

の2つが挙げられます。

障害福祉サービス事業グループでも相談支援を行う事業所として生活支援センターふなきがありますが、お困りのことがございましたらお気軽にご相談下さい。

佐伯所長の

～今月のエッセイ～

長い冬を終えて、暖かい春がやって来ました。私共、社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業グループも新年度を迎え、気持ち新たに日々利用者様の支援に励んでおります。今年度より、法人理念の下にスローガンとして『共に考え、共に実践し、共に達成する～利用者・地域・仲間・関係者と共に～』を掲げ、皆がお互いに強いパートナーシップを築き、包括的に利用者支援する体制を確固たるものにしていきたいと考えています。

さて、今回は少しばかり慌ただしい新年度になっています。障害者自立支援法の一部改正に伴う相談支援体制の強化により、当方の相談支援事業所である生活支援センターふなきも新たに「特定相談支援（計画相談支援）」と「一般相談支援（地域移行・地域定着支援）」をスタートさせ、また今回はサービス報酬改定もあり、それに伴う煩雑な事務処理をこなす必要がありました。更には、法人事業所内の大幅な人事異動を実行し、また5人の新卒者を含み、3、4月で計9名の職員を新規採用しました。

今、組織には新しい風が吹き始めています。この風を新たな組織風土の形成の足がかりにしなければなりません。今までの組織風土を否定するつもりはありませんが、組織は生き物であり、変化や進化を止めた組織は必ず衰退します。常に変化に対応し、今の時代にマッチした組織を考え続ける必要があります。障害者福祉は近年変化を続け、制度は激しく動いています。そんな時代だからこそ、職員もマンネリに浸かることなく、日々自身の業務に対する姿勢を時代と照らし合わせ続ける必要があるのです。職員の資質の向上が組織風土の更なる改善につながり、全体的な職員満足の実現につながるはずです。職員満足なき組織に、利用者満足はあり得ません。利用者満足と職員満足、この2つの満足の実現を命題として受け止め、皆と共に考え、共に実践し、そしていつか共に達成する喜びを味わいたいと思っています。

By 佐伯

CHECK!



ホームページ

〒757-0216 山口県宇部市大字船木833
社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業グループ

・ハイツふなき	(0836) 67-0188	自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B
・ヴィラふなき	(0836) 67-1883	型
・生活支援センターふなき	(0836) 67-2464	グループホーム・ケアホーム
・サムラ	(0836) 67-0171	相談支援事業・日中一時支援

<http://www.furoukai.jp/> フロク <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>